

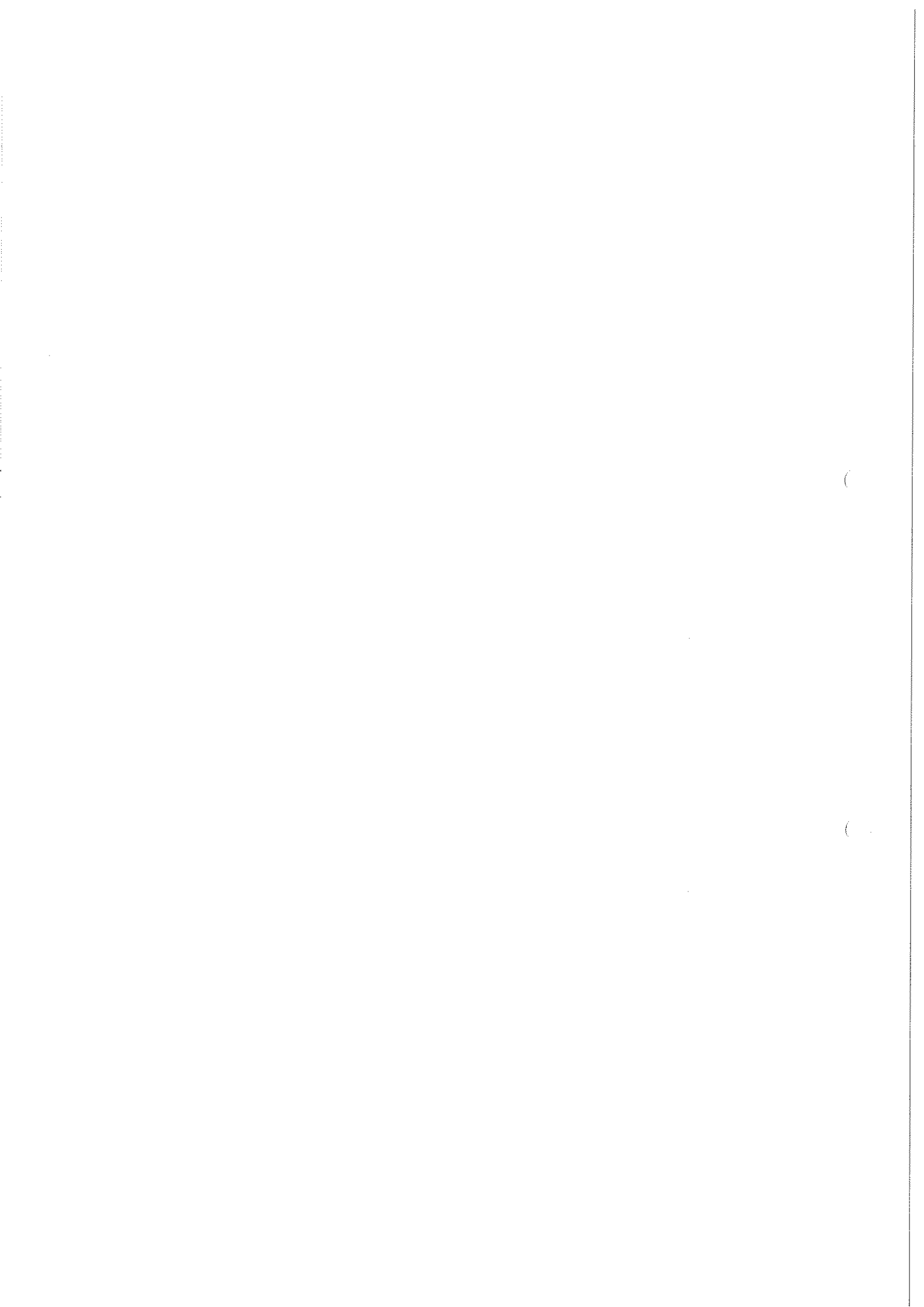
2022年3月1日

成果物

合同講座結果報告書

- 募集状況報告
- 受講結果報告

本報告書は、文部科学省の教育政策推進事業委託費による委託事業として、穴吹ビジネス専門学校が実施した令和3年度「専修学校リカレント教育総合推進プロジェクト」の成果をとりまとめたものです。



「ものづくり IT 人材育成のためのリスタートプログラム開発事業」 合同講座募集状況報告

1. 募集状況報告

■募集状況

- 1) 出願者数 22 名
- 2) 合格者数 20 名 ※定員 20 名 (充足率 100%)

※出願者数は 22 名あったがうち 2 名は就職氷河期世代ではないため辞退いただいた。

■広報活動

1) 広告媒体

- ・福山市記者クラブ 募集チラシ持ち込み (A4 募集チラシ)

文部科学省委託事業

就職氷河期世代のための ものづくりIT人材育成のための リスタートプログラム (リカレント)

受講料
テキスト代
無料

求職者・非正規雇用者から
正規雇用で活躍できる人にスキルアップ

受講生募集

モノづくりに欠かせないスキルを学びなおす

製造現場で働くために必要な基礎知識 (IT、CAD 等) を身につけ、
課題解決等生産性向上の提案へと繋げられる人材育成を目指します。

目指すべき人材像	ITスキルだけでなく、付加価値技術としてCADオペレータースキル、 ビジネスマナー、コミュニケーション手法を習得し、正規職員として働くための基礎技術を持った人材
受講内容	IT、PCスキル、3DCAD・3Dプリンタ、コミュニケーション手法等のリカレント講座
受講期間	令和3年10月23日(土)～ 約3ヵ月 (通信講座+通学講座・土曜日開校)
受講対象者	就職氷河期世代の非正規雇用者、求職者
定員	20名 (20名以上お申込みの場合は書類選考実施)

学校法人 穴吹学園
〒720-0095 福山市三ツ井町30-1 福山駅前内さんすてCF
http://www.anabuki.ac.jp/mize/p/

TEL.084-991-0250
受付時間 9:30～19:30 (土曜日は除く)
FAX.084-991-0254

お申し込みは
こちらから

広島県本部

穴吹カレッジ

リカレント講座を無料開講
IT・ものづくり人材育成
就職氷河期世代対象に

〔学〕穴吹学園穴吹カレッジキャリアアップスクール
〔福山市三ツ丸町30-1・福
山駅構内さんすて福山3階
電084・991・025
0〕は、文部科学省の委託
を受け、就職氷河期世代を
対象としてIT・ものづくり
業界で活躍できる人材育成
のためのリカレント（学び直
し）講座を無料で開講する。
同講座は、ITの基礎力
や、ものづくりに関連する
CAD・3Dプリンタの技
術、コミュニケーション手
法等を指導し、製造現場で

正規職員として働くための
基礎技術を身につけるとと
もに、課題解決等生産性向
上の提案に繋げられる人材
を育成するもので、こうし
た技術者を輩出し、IT・
ものづくり業界全体の効率
化、生産性向上につなげる
のが目的。

受講科目は情報リテラ
シー、パソコンスキル、C
AD概論、2次元・3次元
CAD実習、職場における

コミュニケーションはか
（必要と思われる科目の選
択受講も可能）。期間は10月
23日（土）～2022年1
月29日（土）。通学（土曜日
午前10時～午後5時）と通
信（インターネットでの随
時配信）により計96時間学
ぶ。対象は37～51歳の非正
規雇用者または求職者。定
員20人。無料。電話かPA
X（同991・0254）
で申し込む。

せとや島川

工場隣接の店舗を整備
10日からお彼岸フェア

ンした。また、9月10日
〔金〕から「秋のお彼岸ツエ
ア」を開催する。

和菓子製
造、販売の
（株）せとや島
川（福山市
若松町2-1
7、島川界
三社長、電
084・9
21・80
03）は、工
場隣接の店
舗を整備し
てリフレッ
シュオーブ



新装した、せとや島川の店舗

店舗は事業所の一部を改
装し玄関を整備したほか、
ショーケースや待合席を設
けた。以前から工場直売を
行っていたが、工場の奥まで
入ってもらっていたため、買い
やすく道路に面した入り口

学校法人穴吹学園の穴吹カレッジキャリアアップスクール 福山市三ツ丸町三〇一―さんすて福山三楳は、10月開講の「ものづくりIT人材育成のためのリスキートプログラム」の受講生を募集している。文部科学省の委託事業で、受講無料。

「就職氷河期世代」といわれる二七―五二歳の非正規雇用者と求職者が対象。製造現場で正規職員として働くため、キル、CAD、3Dプリンタの基礎技術を身に付け、課題解決や生産性向上を図れる人などについて学ぶ。期間は10

穴吹カレッジが募集中
ものづくりIT人材育成
「学び直し講座」の受講生
材を育成するリカレント学習を直し。講座を実施する。ITの基礎に加え、PCスキルを育成するリカレント学習を直し。講座を実施する。月23日―来年1月29日、週1回、講座（随時配付・全14時間）と、同校での通学講座

（毎週土曜10時から、全7回）を組み合わせで行う。定員は先着20人。希望者は電話で申し込みを。同校は「学び直しによりスキルアップした人材を輩出し、ものづくり業界の効率化につなげたい」としている。問い合わせ先山0250 穴吹さん 先山さん

2) 備後地域製造業者 DM9/21、9/27 の2日にかけて送付：発送数 500 社

3) 紹介活動

・当事業委員会委員へ紹介依頼・訪問

福山公共職業安定所 業務部長（当委員）より 10/12(火)と 10/18(月)に「LINE」及び「Twitter」で配信

福山市経済環境局経済部産業振興課雇用労働担当課長（当委員）よりチラシ掲示

東部機械金属協同組合事務局長よりチラシ情報を会員企業に対しメール送信

4) HP

・グループ内（専門学校、会社等）：HP 掲載

5) SNS 広告

福山校文科省事業 SNS広告実施レポート
 ■集計期間2021年10月6日～2021年10月15日

<ものづくり>

キャンペーン	表示回数	クリック数	クリック率	クリック単価	広告コスト	コンバージョン数
合計	49,581	357	0.72%	¥113	¥40,346	0
Facebook広告	16,629	141	0.85%	¥111	¥15,638	0
Instagram広告	32,952	216	0.66%	¥114	¥24,708	0

福山校文科省事業ものづくり 広告実施レポート
 ■集計期間2021年10月6日～2021年10月15日

(参考)

facebook

Facebook広告日別

日	リーチ数	表示回数	クリック数	クリック率	クリック単価	広告コスト	コンバージョン数
合計	14,943	16,629	141	0.94%	¥111	¥15,638	0
2021/10/6	2,286	2,500	12	0.52%	¥131	¥1,566	0
2021/10/7	1,483	1,724	15	1.01%	¥109	¥1,637	0
2021/10/8	1,764	2,012	15	0.85%	¥115	¥1,724	0
2021/10/9	1,452	1,635	23	1.58%	¥76	¥1,754	0
2021/10/10	2,302	2,565	17	0.74%	¥110	¥1,866	0
2021/10/11	1,097	1,188	16	1.46%	¥106	¥1,703	0
2021/10/12	1,139	1,217	12	1.05%	¥124	¥1,489	0
2021/10/13	1,456	1,645	12	0.82%	¥130	¥1,554	0
2021/10/14	1,220	1,339	13	1.07%	¥117	¥1,523	0
2021/10/15	744	804	6	0.81%	¥137	¥822	0

Instagram

Instagram広告日別

日	リーチ数	表示回数	クリック数	クリック率	クリック単価	広告コスト	コンバージョン数
合計	32,120	32,952	216	0.67%	¥114	¥24,708	0
2021/10/6	3,955	3,999	21	0.53%	¥120	¥2,511	0
2021/10/7	3,795	3,891	24	0.63%	¥112	¥2,697	0
2021/10/8	4,507	4,671	22	0.49%	¥119	¥2,616	0
2021/10/9	2,714	2,782	26	0.96%	¥88	¥2,295	0
2021/10/10	3,567	3,643	21	0.59%	¥115	¥2,414	0
2021/10/11	3,047	3,178	23	0.75%	¥110	¥2,533	0
2021/10/12	3,604	3,717	20	0.55%	¥115	¥2,309	0
2021/10/13	2,582	2,623	20	0.77%	¥133	¥2,659	0
2021/10/14	2,518	2,571	22	0.87%	¥133	¥2,927	0
21/10/15	1,840	1,877	17	0.92%	¥103	¥1,747	0

■申し込み経路 (20名)

	人数	割合
紹介	7	35%
ビジネス情報誌	2	10%
Instagram	1	5%
フェイスブック	6	30%
HP	1	5%
DM	1	5%
不明	2	10%
合計	20	100%

2. 受講者 (20名) 報告

■属性

1) 性別

	人数	割合
男性	2	10%
女性	18	90%
合計	20	100%

2) 年齢

	人数	割合
30代	4	20%
40代	9	45%
50代	7	35%
合計	20	100%

3) 職業

	人数	割合
無職	2	10%
非正規雇用	14	70%
派遣社員	2	10%
自営	1	5%
その他	1	5%
合計	20	100%

4) 居住地

	人数	割合
福山市	12	60%
尾道市	1	5%
井原市	1	5%
広島市	3	15%
安芸郡府中町	1	5%
岡山市	2	10%
合計	20	100%

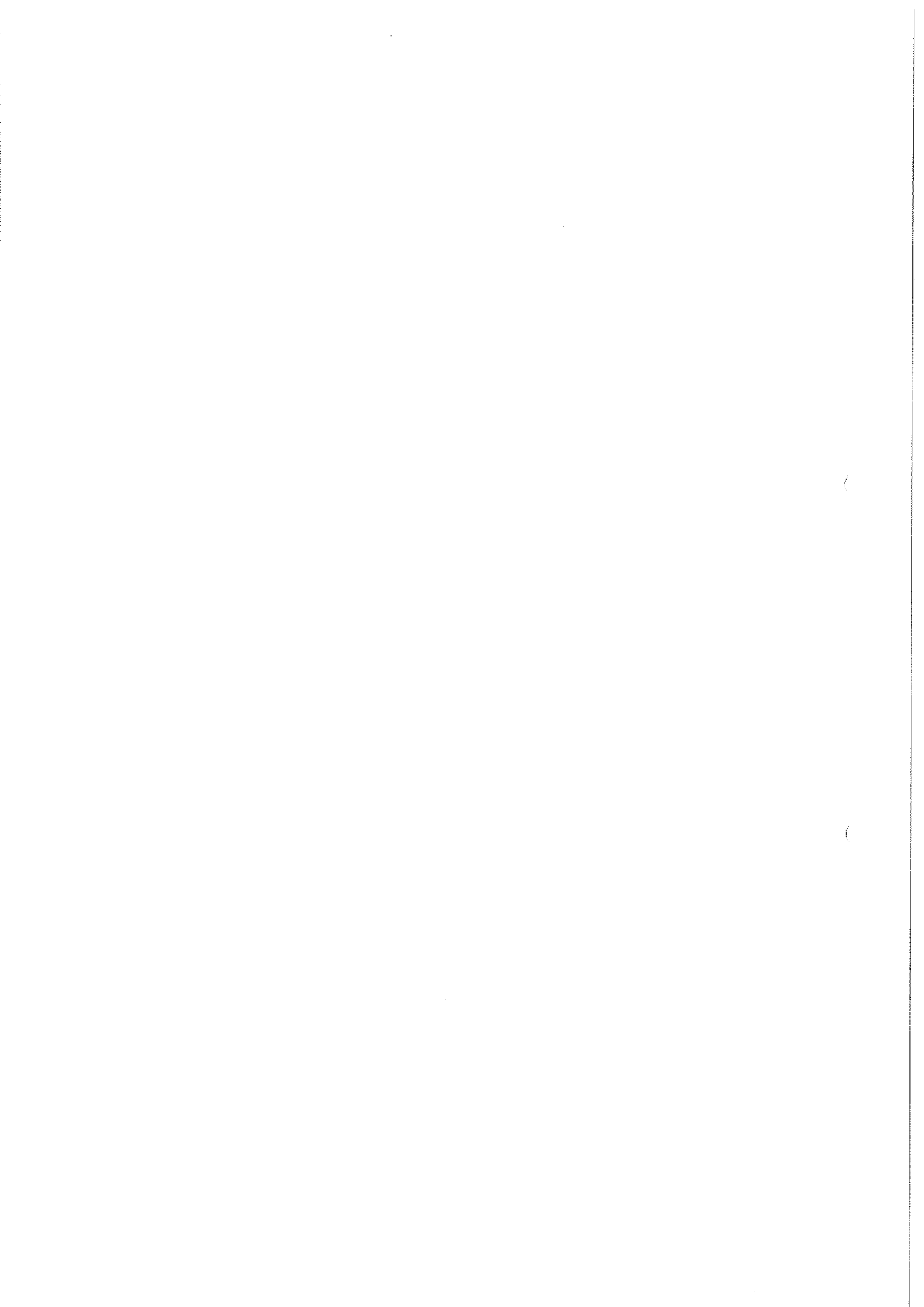
■受講動機

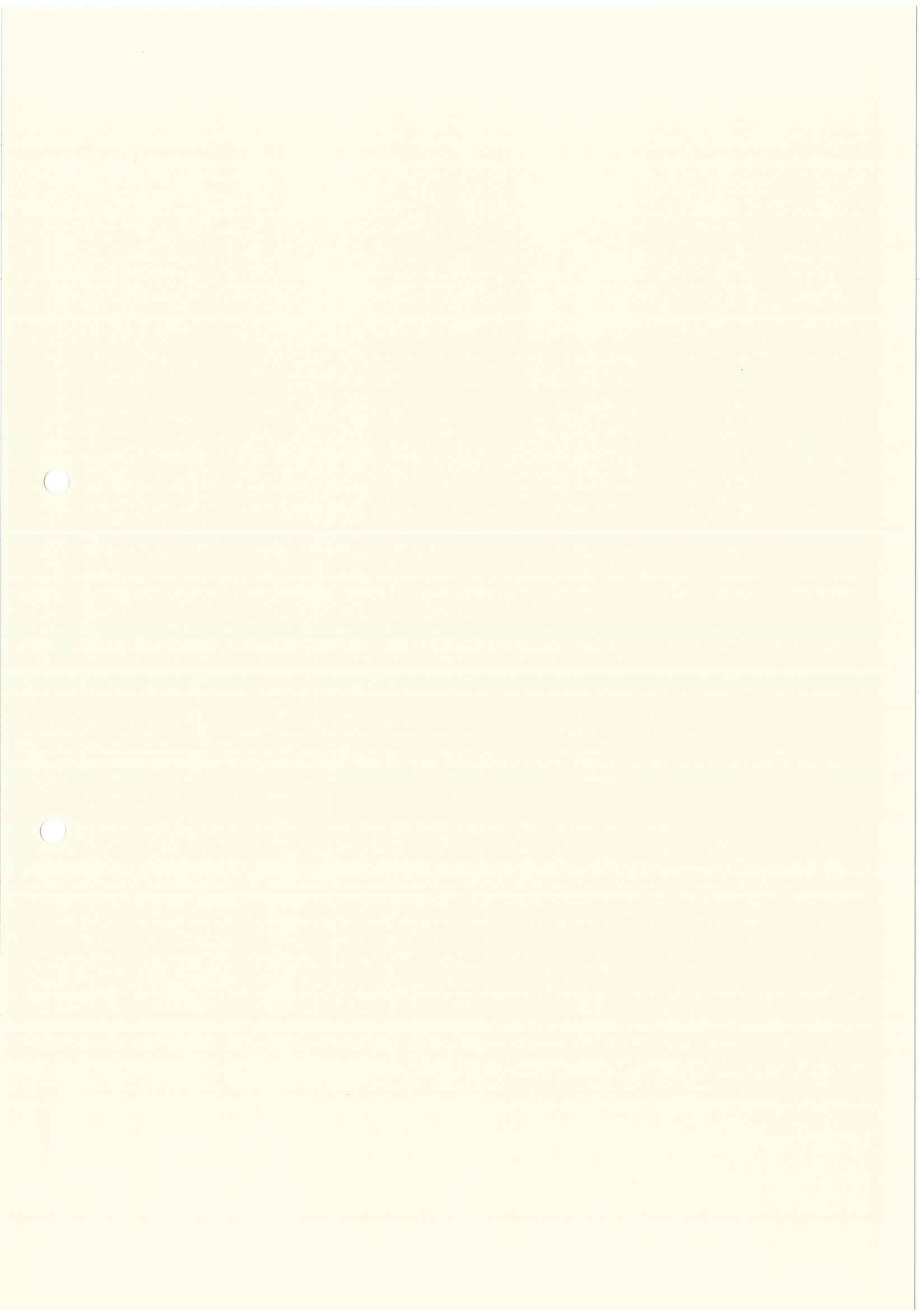
・ものづくりに興味があったため。
・これから自分のスキルを身につけようと思っていたところタイミングよくこの講座があることをしったから。
・いずれ転職したいと思いスキルが上がればと思った。
・専門的な知識が学べると思ったから。
・私は13年前まで専門職に就いていました。育児をきっかけに離職し福山に来ましたが私のこれまでやっていたことを活かせる仕事は限られており自分のスキルに限界を感じていました。そんなときにこの講座を知りCADのスキルを身につけたいと思い申しました。
・CADに関心があり、技能を身につけたいと考えたため。
・将来PCスキルを活かして日本で就職を希望している留学生の学習をサポートするため、自身の知識やスキルをブラッシュアップするとともに新しいスキルを身につけたいと思いました。
・自分のスキルチェックとスキルアップ。できれば正規雇用を目指したいので。
・CADの勉強。
・基礎ができていないのでこれを機に学びたいと思ったから。
・CADに少し興味があったが学校に通うとなると高額なのでこちらに通わせていただくことにしました。
・CADに興味があったため。
・パソコンが不得意で基礎を学び今よりできるようになりたかった。
・以前からもものづくりに興味があり、前職も製造業の事務として勤務していたが、現場でものづくりをしたいという気持ちがあり、この度CADからパソコンも学べるということで参加した。

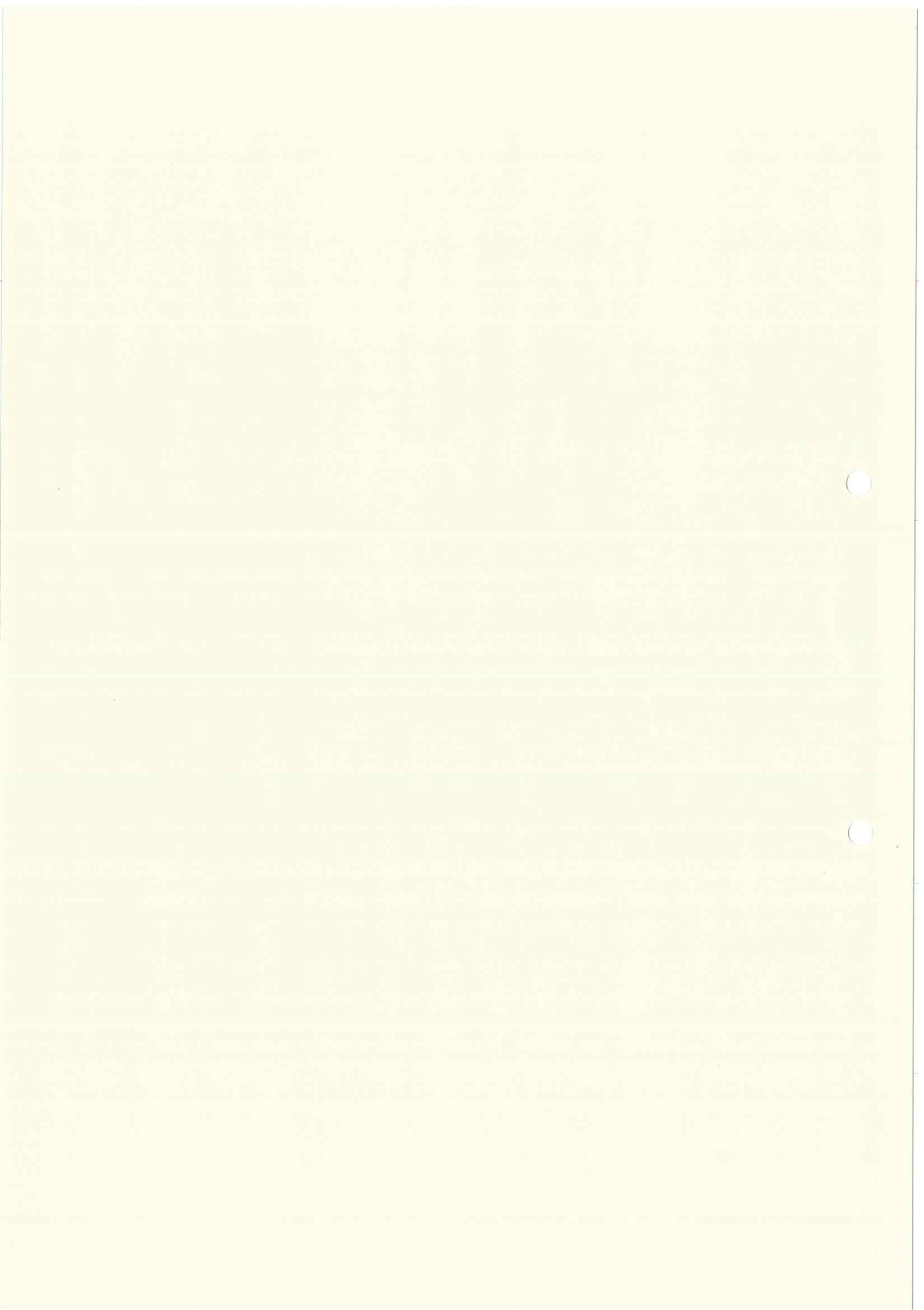
■受講通して身につけたい知識、スキル

・CAD を使えるようになりたい。
・とりあえず身につけただけでなく即戦力とまでもいかずとも現場や職場で CAD をきちんと扱えると伝えられるぐらいの力をつけたいと思っています。
・CAD 全般の知識を身につけ即仕事に結び付けたい。
・情報リテラシー、CAD、PC スキル
・CAD の知識をざっくり勉強したい。
・CAD。
・今の自分よりスキルアップしていきたい。
・パソコンスキルを向上させたい。
・CAD とパソコンができるようになりたい。

以上







「ものづくり IT 人材育成のためのリスタートプログラム開発事業」合同講座受講結果報告

実証合同講座カリキュラム

No	科名 (講義/演習)	区分 新/既	時間	概要または追加内容
1	情報リテラシー I/II (通学講座)	既存	12	コンピュータシステム、ネットワーク技術、情報の基礎理論、情報化社会、情報セキュリティなどを学ぶ。
2	PCスキル I (通学講座)	既存	6	ドライブの利用、Microsoft アカウント設定、映像編集、グループウェアの利用、サーバー接続などを学ぶ
3	PCスキル II (通学講座)	既存	12	ExcelVBA (基礎・応用)、データベース概論・設計、Access7加 & VBA のプログラミング* 技術を学ぶ。
4	CAD 概論 (通学講座)	新規	12	CAD システムの概要と機能、作図データ、ハードウェア、ネットワークの知識、情報セキュリティと知的財産、CAD システムの運用・管理、・3次元CADの基礎知識を学ぶ。
5	CAD システム (通学講座)	新規	12	CAD システムの基本操作、各種コマンド、図形の選択方法、レイヤー、線種、文字スタイルの設定 (使用ソフト: AutoCAD2019) を学ぶ。
6	2次元、3次元CAD実習 (通学講座)	新規	18	CAD (AutoCAD)による2D、3Dの実習予定) 実習、作図から3Dプリンタ部品製作までの一連の処理技術を学ぶ。
7	職場におけるコミュニケーション (通信講座)	新規	3	コミュニケーションの基本、正しい日本語、心構え、話し方、傾聴、カウンセリング技法、各種グループワーク、ビジネスマナー、受付、電話、接客応対等を学ぶ。
8	就職支援 (希望者のみ)	新規	—	履歴書、職務経歴書、添え状作成支援及び面接対策など就職に向けた支援を提供する。
9	職業人講話 (通信講座)	新規	3	職場で問題になっているハラスメントの防止について講話を実施。職場改善のきっかけにもなり、学習のモチベーションアップや就労意欲を啓発する。
10	職場見学及び職場体験 (希望者のみ)	新規	—	地元ものづくり企業やIT企業に訪問し、実際のNC工作機械やロボット、IoT機器の導入事例などを見学し、体験できる機会も設ける。

2021 年合同講座カリキュラム

※通学講座は 72 時間で実施。通信講座は 6 時間の短縮で実施。

【具体的なスケジュール日程】

10 月開講

土曜日 10:00~17:00 (休憩 12:00~13:00)

受講生 20 名

【通学講座スケジュール】

科目名	担当講師
第 1 回・・・10/23 (土) 全日 6 h・・・情報リテラシー	穂垣先生
第 2 回・・・10/30 (土) 全日 6 h・・・情報リテラシー	穂垣先生
第 3 回・・・11/6 (土) 全日 6 h・・・PCスキル	島田先生

第4回・・・11/13（土）全日6h・・・CAD概論	串田先生
第5回・・・11/20（土）全日6h・・・CAD概論	串田先生
第6回・・・11/27（土）全日6h・・・CADシステム	串田先生
第7回・・・12/4（土）全日6h・・・CADシステム	串田先生
第8回・・・12/18（土）全日6h・・・CAD実習	串田先生
第9回・・・12/25（土）全日6h・・・PCスキル	島田先生
第10回・・・1/15（土）全日6h・・・CAD実習	串田先生
第11回・・・1/22（土）全日6h・・・PCスキル	島田先生
第12回・・・1/29（土）全日6h・・・CAD実習	串田先生

合計 72時間

※コミュニケーション、職業人講話は通信で実施 計6時間

※職場見学はコロナ禍も影響したためか希望者なしのため今年度は実施しなかった。

予定では入栄工業株式に見学予定であった。

※就職支援は求職者が1名であり、キャリアコン（個別相談）を行い就職支援の代替とした。

なお、受講修了後も求人情報の提供及び求職者相談は実施していく予定。

※教室後ろに求人情報をファイルにして閲覧できるようにした。

■出席率

初回は18名が参加したが、コロナの影響もあり途中から出席状況が悪化。

全体通して平均で40%（8名）の出席状況であった。

■受講生修了アンケート結果

回答率65%（20名中13名回答）



受講アンケート (ものづくりIT人材)

質問 回答 0 設定

13件の回答



回答を戻付中

個別

概要

質問

お名前 (任意)

4件の回答

M・C

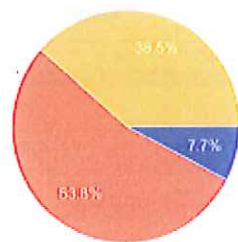
山岡

遠藤

吉次由子

年齢

13件の回答

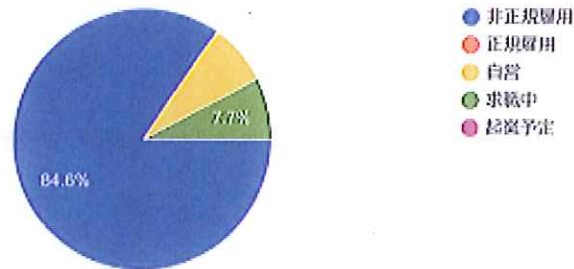


- 30代
- 40代
- 50代

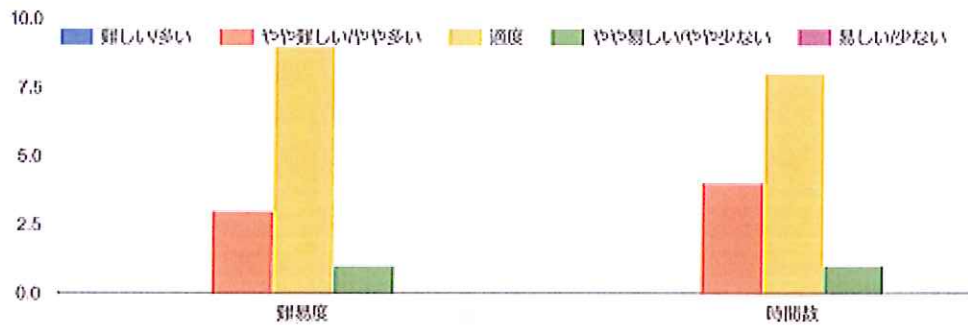


現在の就業形態

13件の回答



「情報リテラシー」科目について



「情報リテラシー」の感想がありましたら入力ください

4件の回答

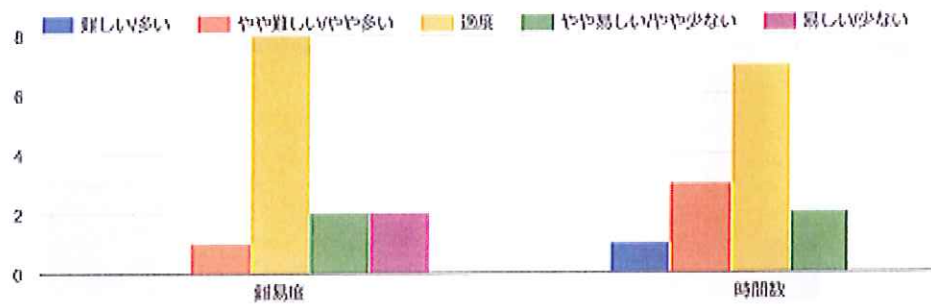
知らないことばかりだったので大変勉強になった

ネットワークの仕組みがなんとなく理解できました。

知っているようでしっかりと理解していない言葉があったのでよかった

知らないことがたくさんありました。

「PCスキル」科目について



「PCスキル」の感想がありましたら入力ください

8件の回答

アナログ人間だったので知識を身につけることができ助かった

今後活用していきたいと思います。また学べる機会があれば学びたい。

途中からコロナ感染拡大により参加できなくなったが、PCスキルは仕事をする上で必要であると思っている。

PCスキルに時間を割きすぎと思う。内容も簡単すぎて困った。

リカレントになりました。

パソコンの基本的な知識を改めて勉強することが出来た

基本的なことが多かったため自分でもできると思った。

パソコンは比較的できた。

「CAD概論・CADシステム・CAD実習」科目について



「CAD概論・CADシステム・CAD実習」の感想がありましたら入力ください

10件の回答

モノづくりは楽しいと感じた

初めて学んで楽しかったです。

途中からコロナ感染拡大により参加できなくなったが、機会があれば受講してスキルを身につけたい。

講座回数がもう少しあればよかったです。内容はとてもよくさらに関心が強くなりました。

難しいし時間が足りなかったような。1週とぶと記憶をよびだすのが大変

難しかったけど楽しかったです。

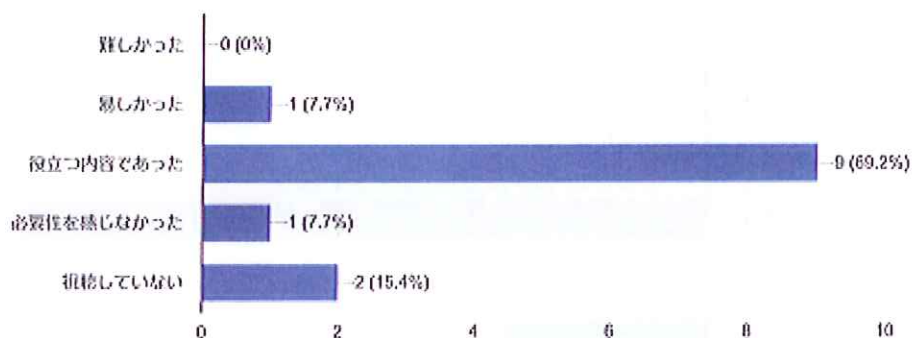
続けて勉強して使えるようになりたいと思っています。

最終日にした問題は難しかったけどもっと勉強したいと思った。

もう少し時間がほしかった。3Dプリンタで部品作成は面白かった。

通信「職人講話」について当てはまるものに印をつけてください

13件の回答



◀ | ▶

「職人講話」について感想を入力ください

13件の回答

今悩んでることとマッチしてました

職場改善ができるのではないかと考えた

先生の話に大変興味がわきました。

仕事上必要なことを学べたと思う。

なし

まだ視聴していません

感想なし

特にありません

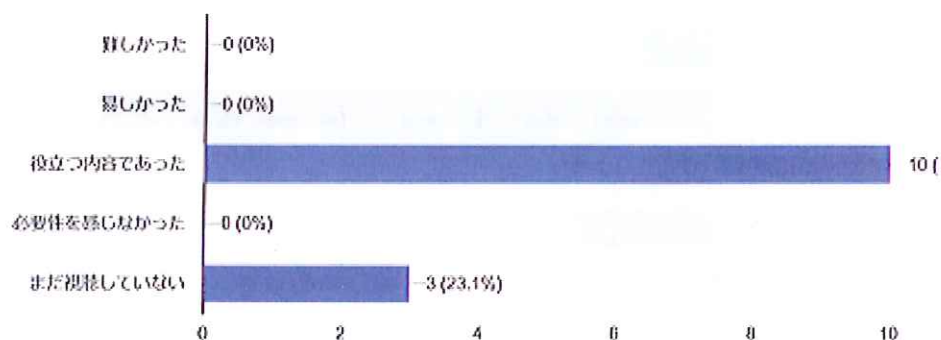
感想はとくにありません。

▲

▼

通信「職場におけるコミュニケーション」科目について当てはまるものに印をつけてください

13件の回答



その他全体的な感想等をご入力ください

6件の回答

50代になっても学べる事が出来て感謝しています。参加させていただきありがとうございました。

パソコンを使う講座があれば参加してみたいです。

知識は仕事をする上でも必要だと思っているので、引き続き学習する機会があれば参加したい。

勉強になって楽しかったです

ありがとうございました。

できれば継続してCAD系を学習したい

機会があればまた受講したい。

コロナで途中参加できなかった。早くコロナが収束してほしい。このような講座があれば無料なので受講したい。

■合同講座評価委員会代替措置

※コロナ禍により合同講座委員会が開催できなかったことにより、代替措置として担当講師コメント（講座評価）をあげた。

【情報リテラシー担当講師 穂垣講師コメント】

CAD の IT 基礎の範囲と重なったため、CAD の検定のテキストと IT パスポートのテキストを参考に情報リテラシーの内容を考えました。

受講生さんは、CAD を学習したい目的の方たちでしたが、検定までは考えられてなさそうだったのであまり興味が持てない分野だったかもしれません。

講義中心で1日6時間は、集中力ももたないし大変だったと思いました。

基礎知識を学習するために、HTML 言語などパソコン操作は興味をもっていただけたかと思いました。

次回があるようでしたら、パソコンも利用できることからパソコン操作を増やせるように考えてみたいと思います。

今回は HTML 言語、Web 会議など行いましたが、共有操作などネットワークを利用しアプリを使った内容などが良いかもしれません。

【PC スキル担当講師 島田講師コメント】

受講生の皆様は、Word・Excel・PowerPoint のアプリケーションは、すでに日常使用されている状況で、学び直し（リカレント）というテーマそのものだったようです。

ほとんどは、再確認といった感じではありましたが、初めて知った機能などもあり、次の授業で、「早速前回教わった機能を仕事で使いました。」との報告もありました。

今回の講座では、2019 バージョンの使用でしたので、新機能のご紹介は、興味を持たれた方が多くいらっしゃいました。

CAD メインの授業で、PC 実習は、受講生のモチベーションが気になりましたが、受講された方は皆様大変熱心に学習され、学び直し（リカレント）が達成できたと思います。

コロナ禍での対面授業でしたが、受講生の皆様もコロナ対策をしっかりといただき、無事終えることができ、ほっとしました。

【CAD 系科目担当講師 申田講師コメント】

CAD 概論（12 時間）、CAD システム（2 次元 CAD）と CAD 実習（3 次元 CAD）（30 時間）で限られた時間でしたので、練習図面に対応して、必要な操作のみご紹介しました。

受講生は CAD ソフトが「しっかり使えるようになる」との思いをお持ちのようでした。残念ながら、CAD の入り口に少しばかり踏みこんだぐらいなのです。とお伝えしました。

CAD 概論では、しっかりノートを作成していただくために、受講生には空欄部分をつくった、資料をお渡ししました。沢山書込んでいただきました。

CADの実技では、練習問題に操作方法を記入していただきながら進みました。

講座の目標は、『3Dプリンターで制作物を作成する』ことに、「作成できるかな?」という不安も多くあったようです。質問を伺いながら出来るだけ簡単な操作で作成するお手伝いをしました。

今回の受講生は、まったくCADを知らない方々でしたが、授業が進むにつれ、興味を持っていただいたようです。3Dプリンターの印刷時には感動や驚きがあり、プリンターを覗き込んだり、作成物の写真を撮影されていました。

受講生の中には、「CADのスクールを探して悩んでいた」「今回の講座の内容をふまえ、さらに自主勉強をし、基礎の資格を取ってみたい」などの声も聞こえました。

授業ではCADの機能をほんの一部しか、紹介出来ませんでしたが、興味を持って前向きに勉強したいと講座のない日も通われて練習していた方もいらっしゃいました。

時間の調整をしながら、前向きに講座に参加して下さったみなさんに、感謝しながら、とてもやりがいのある時間でした。

■ 合同講座能力証明評価シート

能力証明（成果・実務成果）シート

リカレント教育課 文部科学省 専攻 リスタートプログラム製造リカレント講座

訓練受講者氏名 _____

上記の者の訓練期間における合同講座受講についての詳細は、以下のとおりです。

令和4年1月29日

所在地 広島県福山市東町2-3-6
 名称 学校法人六次学園 六次カレッジキャリアアップスクール
 専攻責任者氏名 信岡 誠三 印

I 訓練期間・訓練目標		
訓練期間	訓練時間	訓練目標（仕上がり値）
2021年10月21日～ 2022年1月29日	75	IT基礎力に加え、モノづくりに関連するCAD・3Dプリンタ力を学び直し、スキルアップした人材養成する。

II 知識、技能・技術に関する能力（「知識、技能・技術に関する評価項目」ごとに、該当する欄に○を記入）

(1) 科目評価

A: 到達水準を十分に上回った B: 到達水準に達した C: 到達水準に達しなかった（評価は、試験結果等に基づき記入されたものです）

科目名	評価			知識、技能・技術に関する評価項目	コード
	A	B	C		
CAD 図面	基礎リテラシー			(1) 数値の転写を知っている	G09011222
				(2) フォントの指定ができる	G09011222
				(3) ITリテラシーの理解ができる	G09011222
	CAD 図面			(4) CADシステムの種類を知っている	E18210821
				(5) 基本操作の感覚の理解を知っている	E18210832
				(6) CADシステムの理解を知っている	E18211001
	ビジネスコミュニケーション (通称)			(7) 2次元図形より3次元図形の作成を知っている	E18210832
				(8) 図形・図線・面図線・面線などの基本操作ができる	K0210002
				(9) 図形を複製や移動、拡大縮小や回転させることができる	K0210002
	CADシステム			(10) 図形を複製、移動、拡大縮小、回転させることができる	K0210002
				(11) 図形を複製、移動、拡大縮小、回転させることができる	K0210002
				(12) 図形を複製、移動、拡大縮小、回転させることができる	K0210002
2次元CAD実習			(13) 図形を複製、移動、拡大縮小、回転させることができる	K0210002	
			(14) 図形を複製、移動、拡大縮小、回転させることができる	K0210002	
			(15) 図形を複製、移動、拡大縮小、回転させることができる	K0210002	
3次元CAD実習			(16) 図形を複製、移動、拡大縮小、回転させることができる	K0210002	
			(17) 図形を複製、移動、拡大縮小、回転させることができる	K0210002	
			(18) 図形を複製、移動、拡大縮小、回転させることができる	K0210002	
スキル1・2・3	文書			(19) 2次元図形より3次元図形の作成ができる	K0210002
				(20) 図形を複製、移動、拡大縮小、回転させることができる	K0210002
				(21) 図形を複製、移動、拡大縮小、回転させることができる	K0210002
	レイアウト			(22) 図形を複製、移動、拡大縮小、回転させることができる	K0210002
				(23) 図形を複製、移動、拡大縮小、回転させることができる	K0210002
				(24) 図形を複製、移動、拡大縮小、回転させることができる	K0210002
	グラフィック			(25) 図形を複製、移動、拡大縮小、回転させることができる	K0210002
				(26) 図形を複製、移動、拡大縮小、回転させることができる	K0210002
				(27) 図形を複製、移動、拡大縮小、回転させることができる	K0210002
	プレゼンテーション			(28) 図形を複製、移動、拡大縮小、回転させることができる	K0210002
				(29) 図形を複製、移動、拡大縮小、回転させることができる	K0210002
				(30) 図形を複製、移動、拡大縮小、回転させることができる	K0210002

評価項目の引用元（企業独自の評価基準を適用した場合のみ）：

【引用元1】 中央職業能力開発協会 コンピュータサービス技能評価試験問題集

(転写・コメント)

(特記事項)

(2) 受講を通じて取得した資格 (任意)

取得日 年 月 日

(3) 受講期間中又は受講終了後に取得した資格 (任意)

取得日 年 月 日

(注意事項)

- 「コード」欄には、「知識、技能・技術に関する評価項目」の出力にコード又は職業能力評価基準のユニット番号等がある場合に記入してください。
- 記入しきれないときは、最後の欄を空白で記入してください。
- 本シートは、定式的方式、簡易的方式その他の制約によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをもって作成することができます。

■受講風景写真



以上